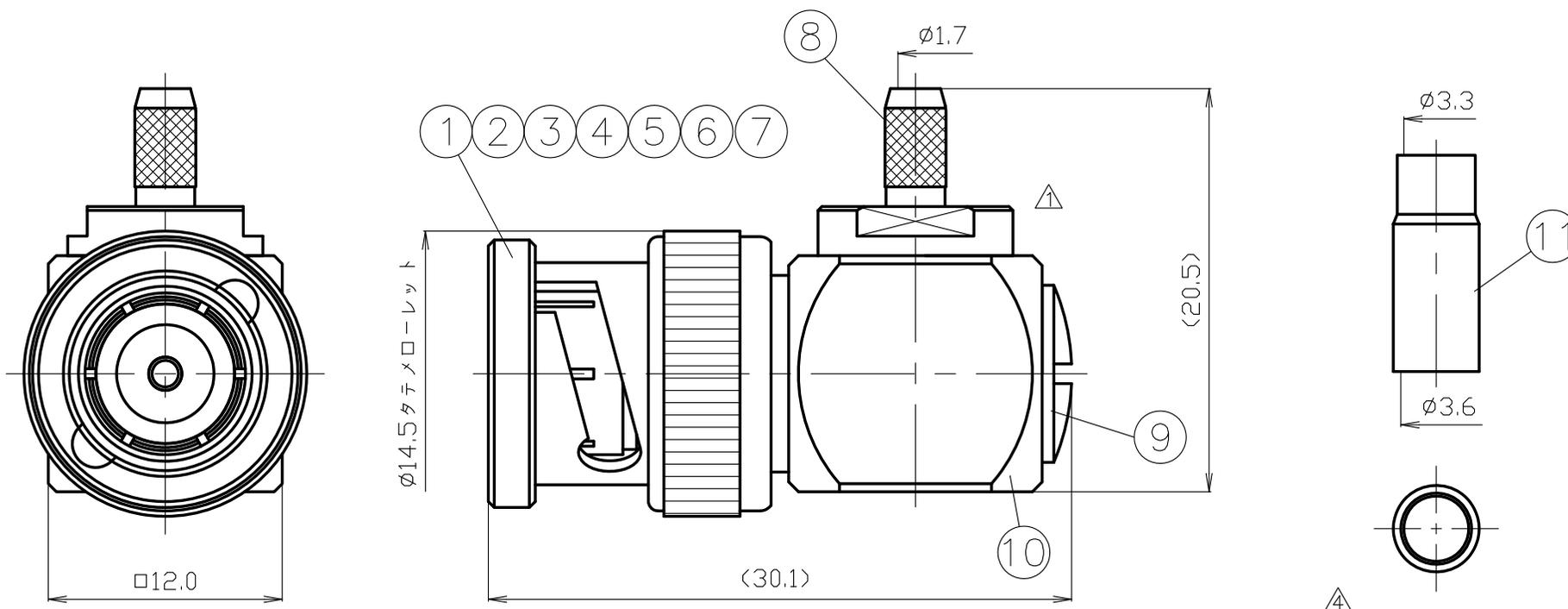


番号	変更・記事	日付	確認
△	横棒形状 変更	2003.01.16	済
△	社名変更	2012.01.17	済
△	外觀図面化	2016.06.27	済
△	RoHS表記 追記	2016.06.27	済
△	材質変更「ベリリウム銅」→「鉄」	2016.08.02	(印本)



11	圧着スリーブ	黄銅	1	Ni	
10	シェル	黄銅	1	Ni	
9	裏蓋	黄銅	1	Ni	
8	横棒	黄銅	1	Ni	
7	ワッシャー	黄銅	1	Ni	
6	ウェーブワッシャー	鉄 △	2	Ni	
5	半円平ワッシャー	黄銅	2	Ni	
4	ガスケット	シリコンゴム	1	--	
3	絶縁体	テフロン	1	--	
2	接続スリーブ	黄銅	1	Ni	
1	中心コンタクト	黄銅	1	Au	
番号	部品名	材質	数量	処理	備考

尺度	3/1
単位	mm
日付	2001.09.13

製図	検図	承認	確認
渡邊 '16.08.02 直弘	檜 '16.08.02 澤	山 '16.08.02 本	三 '16.08.02 村

RoHS Compliant Cd ≤75ppm	
REMARKS	BRASS: Cd ≤75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

品名	BNC-LP-1.5A
図番	Y-0350949-1

仕 様 書

品 名 BNC-LP-1.5A

No. 0350729

図 番 Y-0350949-1

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS C 5412
 2 定格電圧 AC 500V
 3 定格周波数 4 GHz
 4 公称インピーダンス 50Ω
 5 使用温度範囲 -40~+85℃

確 認	検 印	作 成
		

項 目		条 件	規 格
1 2 3	構造及び形状寸法	添付図に示す (図番 Y-0350949-1)	異常のないこと
	材 質		
	仕上げ及び表示		
4	電 絶縁抵抗	DC 500V	1000MΩ 以上
5	気 耐電圧	AC 1500V 1分間	異常のないこと
6 7	的 接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて	3mΩ 以下
	特 電圧定在波比		
8 9 10	機 互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
	械 ケーブル接続強度	軸方向引張力 49N以上	異常のないこと
	的 結合部接続強度	軸方向引張力 250Nを加えたとき	接続スリーブに異常のないこと
11	性		

GKQM-19-1

変更履歴		日 付
1	社名変更	2012.01.17
2	使用温度範囲・電圧定在波比 追記	2015.01.29
3		

BNC-LP-1.5A 取付仕様書

適合ケーブル
部品構成

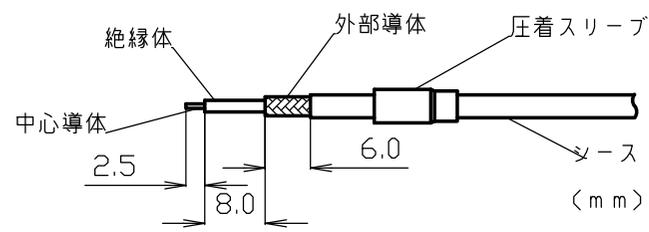
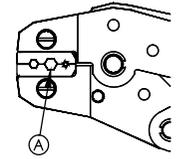
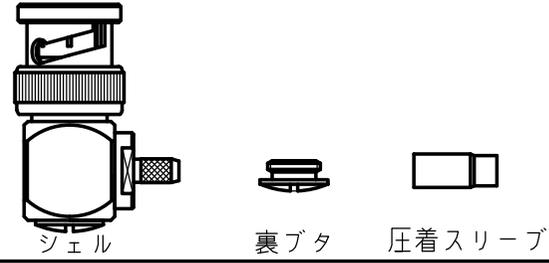
1.5D-2V 1.5C-2V 1.5D-QEV △
EM-1.5D-2E EM-1.5C-2E

専用圧着工具
TA-17
(本体表示: 50-0203)

図番 Y-0350949-1

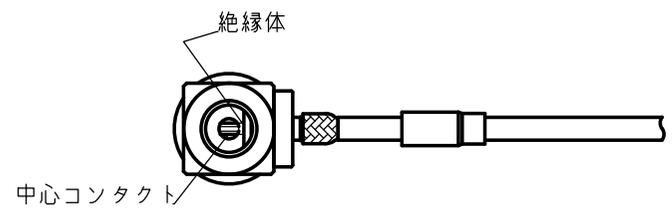


作成	確認
 '12.03.21 澤	 '12.03.21 山本

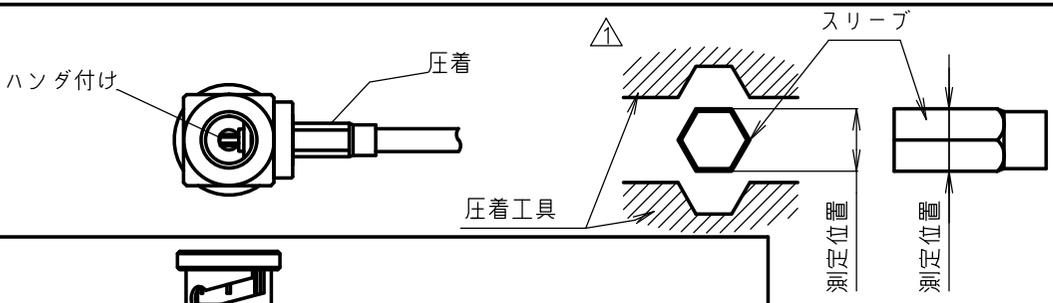


番号	変更・記事	日付
△	クリップ高さ追記	2012,03,21
△	適合ケーブル追記	2012,03,21
△	社名変更	2012,03,21

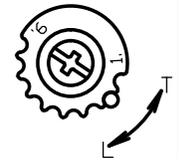
- 同軸ケーブルへ圧着スリーブを通しシース、絶縁体、外部導体を図中の寸法で切り取る。外部導体は、後にシェルを取り付けやすくするため外側に広げておく。
- シェルを同軸ケーブルの絶縁体と外部導体の間に入るように装着する。この時中心導体が中心コンタクトの溝に収まるよう挿入し、絶縁体が中心コンタクトに当たるところまで入れる。



- 中心コンタクトと中心導体に対してハンダ付けを行う。
 注意 ハンダが中心コンタクトよりも上らない様につけること。
 絶縁体が溶けないようにハンダ付けを行うこと。
 装着後、同軸を引張り抜けないか確認すること。
 圧着スリーブをスライドさせ、圧着工具のA部を用い圧着させる。この時、図中の位置で寸法を測定し、クリップ高さにより工具の強度調整用ダイヤルを設定して下さい。



強度調節ダイヤル



測定位置でのクリップ高さ3.88~4.02mm

- 裏ボタンを取り付け作業を終了する。

